

**5月10日(土)**

13:30~16:00

主催

キューバ友好円卓会議

**キューバを見る 聞く 知る 8日間ツアー報告会**

**文京シビックホール会議室1(文京シビックセンター3階)**

★会場は「コスタリカに学ぶ会」でとってあります。

〒112-8555 東京都文京区春日1-16-21 TEL 03-3812-7111(文京区役所代表)

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園駅」下車徒歩1分/都営地下鉄三田線・大江戸線「春日駅」

下車徒歩1分/JR総武線「水道橋駅」下車9分

直に見たカリブの島国

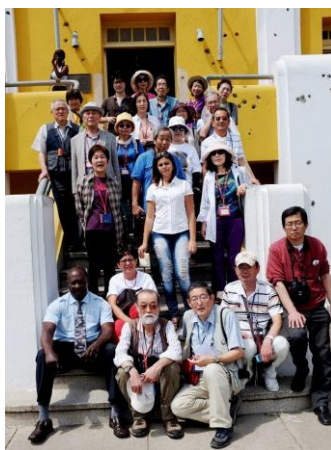
# Cubaの歴史と現実

参加費：1000円 ※事前申し込みは必要ありません

♪どなたでも参加できます。お友達を誘ってご参加ください♪



↑ベネズエラのウーゴ・チャベス前大統領が笑顔でお出迎え。サンタ・クララのチェ・ゲバラ霊廟。右奥にゲバラの立像。



←サンチャゴ・デ・クーバのモンカダ兵営博物館の前で。壁の穴は銃弾の痕



↑サンチャゴ・デ・クーバの有機農場。手前は、オルガノ・ポニコと呼ばれる畑



ピカピカのオールドカー

写真提供：川島幹之

キューバ友好円卓会議は2014年3月6日~13日まで、「キューバを見る聞く知る8日間ツアー」を行いました。参加者は、円卓会議会員と募集に応じた方計21人でした。私ども一行を受け入れてくださったのはキューバ諸国民友好協会(ICAP)で、私どもが見学したい施設・遺跡等のリストを事前に提出し、ICAP側がそれに基づいて見学コースをアレンジするという形でツアーが実現しました。

ツアー参加者の職業、専門分野、関心のある分野などが多様だったため、私どもがICAPにアレンジをお願いした行き先も実に多岐にわたり、結局、私どもが訪れた施設・遺跡等は医療、教育、有機農業、米軍基地、博物館、観光地など多方面に及びました。

訪れた地域も首都ハバナをはじめ東部のサンチャゴ・デ・クーバ、中部のサンタ・クララなど広範囲に及びました。このため、極めてハードなスケジュールとなりましたが、それだけに、かえって多角的な視点からこの国を観察することができました。

キューバ友好円卓会議は、今回のツアーで、名古屋在住の円卓会議会員の女性が「キューバに自転車を送る会」に託した寄付金を、サンタ・クララの産科病院に届ける役割も果たしました。病院では贈呈式が行われ、私どももこれに参列しました。

報告会では、参加者が撮影してきたビデオを上映し、それぞれが特に印象に残ったことを報告します。